

## 23春闘交渉速報

## 第2回3回交渉 会社見解・ベースアップ等

# 物価高騰・コロナ禍で働く社員に 13,000円のベースアップを！ 賃上げの必要性を強く主張！

国労：日銀は2022年度の消費者物価上昇率を3%とし、生活意識アンケートによると物価高騰により1年前に比べると生活の「ゆとりがなくなった」との答えが上昇している。世間的にも物価が上がっているとの認識があり、賃上げが必要である。

会社：物価が上がったからと、賃上げをすることはかぎらない。ベースアップが物価上昇の局面で行われることが多いことは認識しているが、運輸業は新型コロナの影響を大きく受けており、当社の経営状況を考えると、賃上げについては慎重に判断するべきと考える。



「年間休日を125日に」等も要求、詳細は交渉情報参照

物価高騰・コロナ禍でも頑張っている社員・家族の  
苦しい生活改善のために、会社は満額回答を！  
職場の要求も前進させよう！

## 国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：寺崎 浩